

きょうはくせいしょうがい しょうにかんじゃ
強迫性障害の小児患者さんへ

さんえんじょう きょうりん
フルボキサミンマレイン酸塩錠25mg「杏林」
フルボキサミンマレイン酸塩錠50mg「杏林」
フルボキサミンマレイン酸塩錠75mg「杏林」を
ただ ふくよう
正しく服用していただくために



- ① お医者さんの言うとおりに飲んでください。
- ② ほかの病院などでもらっているお薬や、健康食品・サプリメントを飲んでいる場合は、おうちの人に相談してください。
- ③ このお薬は口の中をかみくだくと苦味があり、舌がしびれることがあります。お薬を飲むときは、多めの水でかまずに飲んでください。
- ④ このお薬を飲んだときは、ねむくなることがあるため、危険を伴うような行動は避けましょう。
- ⑤ このお薬は、飲み始めた頃に、きもちが悪くなることがあります。このきもちが悪い症状は飲み続けるとだんだん軽くなります。きもちが悪いことがつらいと感じたり、いつまでも続いたりするときは、自分の考えでお薬をやめずに、おうちの人に相談してください。
- ⑥ 強迫性障害の病気がよくなっても、自分の考えで、お薬を飲むことをやめたり、飲む量を減らしたりしないでください。頭が痛くなったり、きもちが悪くなったり、ふらふらするなどの症状がでることがあります。

⑦フルボキサミンマレイン酸塩錠「杏林」だけではなく、このお薬と同じようなお薬を服用すると以下のような症状がでることがあります。これらの症状がでた場合は、すぐにおうちの人に言ってください。

- ・特に、お薬を飲み始めたときやお薬の量を変えたときに、不安なきもちが強くなり、死にたいと思うなどの症状がでることがあります。
- ・不安(どきどきする)、イライラ感、あせり、興奮、発作的なパニック状態、神経過敏(小さいことがとても気になるなど)の症状がでたり、自分や他の人を傷つけたいと思うきもちが強くなったりすることがあります。

⑧このお薬は、あなただけのお薬ですので、他の人にあげたりしないでください。

⑨心配なことやわからないことがある場合は、お医者さんや病院の人に聞いてください。このお薬を飲んで、いつもとちがうことがあったら、おうちの人に言ってください。

ご家族の方へ

- ◆お子さまが他の病院から処方されたお薬や健康食品・サプリメントを服用している場合は、医師にご相談ください。また、お子さまから、フルボキサミンマレイン酸塩錠「杏林」を服用することによる副作用について、相談されましたら、自己判断せず、医師または薬剤師にご相談ください。
- ◆フルボキサミンマレイン酸塩錠「杏林」に限らず、選択的セロトニン再取り込み阻害薬(SSRI)を服用すると以下のような症状があらわれることがあります。これらの症状があらわれた場合は、すぐに医師に連絡してください。
- ・特に、お薬を飲み始めたときやお薬の量を変更したときに、不安な気持ちが強くなり、死にたいと思うなどの症状がでることがあります。
- ・不安、イライラ感、あせり、興奮、発作的なパニック状態、神経過敏が生じたり、自分や他人を傷つけたいと思う気持ちが強くなったりすることがあります。
- ◆ご家族の方は、お子さまの「死にたいという気持ちになる」、「興奮しやすい」、「攻撃的になる」、「ちょっとした刺激で気持ちの変調をきたす」など、「行動の変化」または「もともとある病気の症状が悪化する危険性」について主治医から十分に理解できるまで説明を受けてください。お子さまの状態の変化について観察し、変化がみられた場合には、すぐに医師に連絡してください。